



☆校長室より☆

「開校記念日あります！」

後期がスタートして1か月が過ぎます。生徒の皆さんは学習面や心の持ちようはどうですか？しっかり、リスタートできていますか。

さて、11月2日は開校記念日です。今年は土曜日とぶつかってしまったので、特別な日とは考えづらいかもしれませんね。我が霧高は昭和26(1951)年4月15日に北海道厚岸高等学校霧多布分校として開校式と第1回入学式を行いました。その時は霧多布中学校の教室を借りて授業を行っていたようです。昭和27年11月1日に北海道霧多布高等学校として分離独立し、昭和29年10月31日には今の六角形の校章が制定されました。なぜ11月2日が開校記念日なのかはいろいろな資料を見てもよくわかりませんが、11月1日に分離独立したことが大きく関係しているかもしれません。10年ごとに行われる〇〇周年記念式典は11月の上旬に行われています。

本校は2年後の令和3年度に開校70周年を迎えます。つまり、再来年の11月にはその節目の式が行われます。

70年の歴史の中には独立校舎の建設途中にチリ沖地震の津波被害があるなどたくさんの苦難があったり、剣道での全国優勝、演劇部やバレーボール部の活躍など輝かしい出来事もあったり、まさに諸先輩の努力の積み重ねの上に今があるのです。開校記念日にあたり、そんなことに少しでも思いをはせてみてほしいです。

地域の皆様、保護者の皆様、本校が70周年記念を迎える際には皆様のご協力を多くいただくことになろうかと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

31人の
3年間の集大成

「各種視察研修及び浜中学報告会」 を行います！

日時：10月26日(土) 10:20 場所：浜中町総合文化センター大ホール

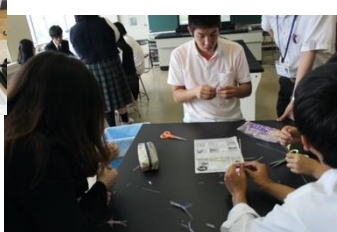
ゲスト発表：北海道羅臼高等学校「知床学」

各種視察研修、国内環境視察研修(鹿児島県屋久島町)、国内産業視察研修(広島県、岡山県、兵庫県)、海外交流視察研修(オーストラリア)の3事業で学んできたことを報告します。

浜中学では、3年生が全10テーマについて考察したことをもとに提案を行います。浜中町について学んできた成果を多くの人に見ていただければと思います。

世界津波の日スタディツアー

9月7日、8日の2日間、計27カ国の高校生を霧多布高校にお招きし、スタディツアーを行いました。1年生は、チリ沖地震津波伝承文集「赤いまり」を原作とした寸劇を英語で行いました。たくさん練習を重ねた甲斐もあり、浜中町で起きた津波被害を海外の高校生に伝えることができました。今回のスタディツアーでは、様々な国の方々と交流することができ、その国の私たちと異なる文化に触れることができたので、とても刺激になりました。



(1A 中田 明日香)

「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道

私たちは、9月10日、11日に開催された「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道に参加しました。10日は、分科会が行われ、世界中の高校生と一緒に防災についてのプレゼンやディスカッションを行いました。11日は、記念植樹式が行われました。私は、インドの方と一緒に植樹をしました。今回のサミットでは、自分が想像しなかったことや初めて聞く意見が多く、色々なことを学ぶことができました。今回の経験を生かして、今後は多くの人へ津波の恐ろしさや、防災の大切さを伝えたいと思います。

(2B 伊藤 智哉)



霧高11月行事予定

- | | |
|--------|---------|
| 2日(土) | 開校記念日 |
| 12日(火) | |
| 13日(水) | 2学年見学旅行 |
| 16日(土) | |
| 18日(月) | 2学年振替休日 |
| 26日(火) | |
| 27日(水) | 後期中間考査 |
| 28日(木) | |

